

政務活動費項目別支出一覧表

会派名：精華の会

支出年度	3 0 年度	支出項目	要望陳情等活動費	
整理 番号	支出年月日	金額 (円)	内容	備考
1	H30. 7. 12	3, 040	手土産	国交省・文科省・総務省
2	H30. 7. 17	1, 080	手土産	京都府
3	H30. 7. 17	13, 720	交通費	京都府・国交省・文科省・総務省
4	H30. 7. 24	227, 296	宿泊費及び交通費	京都府・国交省・文科省・総務省
合計		245, 136		

第5 取扱い基準各種様式
手引き様式第1

支 出 伝 票

会 派 名	精華の会	代表者		経理 責任者	
支出年度	30年度	整理番号 (項目別)	1		
支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報・広聴費 ☒ 要請・陳情等活動費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☐ 事務費 ☐ 人件費				
支出年月日	平成30年 7月12日				
支出金額	3,040円				
支出先	精華町特産品開発連絡協議会				
支出内容	7/17～18 国・府への要望活動 手土産 (国土交通省・文部科学省・総務省)				
備 考	国・府要望書、活動報告書添付				
領収書等貼付欄					

領 収 証 精 華 の 会 様 No. _____

金 額 17 3040

但 30年 7月 12日 上記正に領収いたしました

内 訳

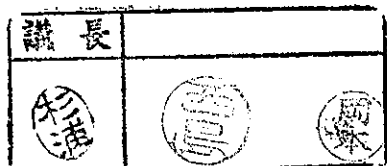
税抜金額	
消費税額(%)	

精華町特産品開発連絡協議会 

GR1416

※按分がある場合は、備考欄に按分率を記入のこと。

重ねないで裏面をのり付けしてください。貼りきれないときは別紙に。



(会派) 要望活動報告書

平成 30 年 7 月 31 日報告

編 纂 種 別	議 長	副議長	委員長	会派代表者		事務局長
議 員 研 修 (委員会・会派)						
回 覧						
報 告 者	(精 華 の 会) (会派代表) 森 元 茂 印					
標 題	京都府・国への要望活動について					
活 動 日 時	自 平成 30 年 7 月 17 日 (火曜日) 10 時 00 分から 至 平成 30 年 7 月 18 日 (水曜日) 19 時 30 分まで					
活 動 場 所	1 山城広域振興局・京都府庁・京都府教育委員会 2 総務省・国土交通省・文部科学省					
主 催	精華町議会 精華の会					
参 加 者	杉浦正省、三原和久、塩井幹雄、森田喜久、宮崎睦子、岡本 篤 奥野弘佳、森元 茂					
内 容						
上記のとおり要望活動を実施しましたので、下記のとおり報告します。 記 ○ 活動の目的 (計画・事前の資料等) 1 7 月 17 日に、京都府庁、教育委員会、山城広域振興局へ要望書提出 2 7 月 18 日に、総務省、文部科学省、国土交通省へ要望書提出 ○ 活動の行程と経費						

別添添付

○ 活動報告（内容）

1 7月17日に、京都府庁（山下副知事）、教育委員会（教育次長）、宇治広域振興局（岡本局長、姫野副局長）へ次の要望書を提出した。

- ・ 学校施設環境改善交付金事業に関する要望
- ・ けいはんな新線の新祝園駅への早期延伸を求める要望
- ・ その他の要望

精華町乾谷における土砂災害に対する早期復旧と支援

山手幹線沿いの沿道サービスの規制緩和

山手幹線（谷地区）の右折信号設置

学研狛田東地区の開発促進

山砂利採掘跡地（東畑地区）利用促進

2 7月18日に、総務省（固定資産税課長 黒瀬敏文）（自治財務局長 内藤尚志）、国土交通省（道路局長 石川雄一）（技監 森 昌文、総括審議官 岡西康弘、鉄道局長 藤井直樹）、文部科学省（文教施設企画部長 山下 治）へ次の要望書を提出した。

総務省

- ・ 固定資産税の不均一課税に伴う減収補填措置の復活の要望
- ・ 基地交付金の増額の要望

国土交通省

- ・ 固定資産税の不均一課税に伴う減収補填措置の復活の要望
- ・ 国道163号線精華拡幅事業の早期整備の要望
- ・ 京奈和自動車道の早期整備の要望
- ・ 近鉄けいはんな線の延伸の要望

文部科学省

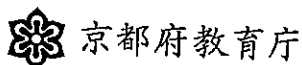
- ・ 学校施設環境改善交付金事業に関する要望書

○ 【所感】

2 日間にわたり、府と国へ、3 件の要望を京都府知事、文部科学大臣、国土交通大臣に対して要望活動を行った。現在、本町の抱える大きな課題や財政的な支援を府や国に対して、本町の議会の会派議員活動として本町の発展に寄与出来るよう力を合わせて活動して行く。

○ 活動先での入手資料等

- ・ 別途添付



京都府教育庁

教育次長

小橋 秀生

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入敷ノ内町
TEL: 075-414-5751 FAX: 075-441-8412
E-mail: h-kobashi95@pref.kyoto.lg.jp

30.7.17

30.7.18

くらしの中に

総務省

MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

自治税務局固定資産税課

課長 補佐
交納付金管理官

山中 日出男

〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2
TEL 03-5253-6111 (内線23602)
03-5253-5674 (直通)
FAX 03-5253-5676
E-mail: h.yamanaka@soumu.go.jp

30.7.18

文教施設企画部長
平井 明成

文部科学省 大臣官房
〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目二番
電話 〇三・六七三三・二二八四
E-mail: hirai@met.go.jp



30.7.18

固定資産税課長

総務省

黒瀬 敏文

〒100-8926 東京都千代田区霞が関二丁目一番二
(中央合同庁舎二号館五階)
電話 〇三・五二五三・五五七二(直通)
FAX 〇三・五二五三・五五七六
E-mail: t.kurose@soumu.go.jp



国土交通省

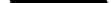
国土交通省
道路局長

石川 雄一

〒100-8918 東京都千代田区霞が関二丁目一番三番
電話 〇三・五二五三・八一一一
E-mail: ishikawa.y84ut@mlt.go.jp

精華の会 様

担当者：

作成担当者：  / 作成日：2018/7/31 No. 73195

ご旅行代金見積書

株式会社 コープサービス

精華の会 様

ご一行 8 名様

大人：8名

大阪府大阪市淀川区宮原4-3-39

大広新大阪ビル3F

コース名： 省庁要望活動

TEL : 06-6391-3111

FAX : 06-6391-3187

行先：東京

旅行期間： 7月17日(火) ～ 7月18日(水) 1泊 2日

この度は見積の機会をお与えくださりまして誠に有難うございます。
下記の通り御見積申し上げます。ご検討の程、宜しく願い申し上げます。

お客様担当者 (外務員) 氏名

御見積総額：

¥248,000 -	大人お一人様	¥31,000
------------	--------	---------

明 細[illegible]

- 1 上記料金は、作成日基準の運賃で算出してあります。
2 御見積人数が変更の場合は、再見積させていただきます。

補足：

精華町議会「精華の会」「公明党」会派
平成30年度 中央省庁等 要望活動スケジュール

平成30年7月18日(水)

場 所	時 間	役 職 名	氏 名	部 屋 番 号
7/17(火)	20:00～	懇談会〈会費@6000円 飲み物付き、税込〉 和酒旬菜 縷々 港区赤坂6-13-6 赤坂キャステール2階 電話03-6277-8846		
7/18(水)	9:30～	総務省1階玄関 集合 *入館のお手続きは必要ございません		
総務省	9:40	固定資産税課長	黒瀬敏文	5階
		自治財務局長	内藤尚志	5階
国交省	10:00～10:15	道路局 局長	石川雄一	1階
	10:15～10:30	技監	森 昌文	4階
		総括審議官(ご挨拶)	岡西康博	4階
		鉄道局長	藤井直樹	6階
文部科学省	11:00～11:15	文教施設企画部長	山下 治	旧館4階

京阪奈新線の新祝園駅への早期延伸を求める

要 望 書

平成30年7月

京都府精華町議会

精華の会

公明党

京阪奈新線の新祝園駅への早期延伸 を求める要望書

平素は、本町議会の運営と本町行政の推進、並びに関西文化学術研究都市（けいはんな学研都市）の建設推進に格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本町議会では、住民の代表機関として、その役割と責任を果たすため、より良いまちづくりの実現に努めているところでございます。

さて、近鉄けいはんな線につきましては、平成18年に学研奈良登美ヶ丘駅までの区間が開業し、大阪市営地下鉄中央線との相互直通運転により、大阪都心部とけいはんな学研都市とのアクセスについては、一定の改善が図られたところでございます。

しかしながら、最寄り駅である学研奈良登美ヶ丘駅及び新祝園駅からのアクセスについては、路線バスやタクシーなどに頼らざるを得ない状況にあり、中核クラスターである「精華・西木津地区」への好調な企業立地に伴い、急増する輸送需要に対応できていないのが実情でございます。

ご承知のとおり、京阪奈新線の延伸につきましては、平成16年の近畿地方交通審議会答申第8号において、「中長期的に望まれる鉄道ネットワークを構成する新たな路線」として高の原方面と新祝園方面の二方面への両論併記となっておりますが、「精華・西木津地区」の開発状況に伴います新規需要の規模などを勘案しますと、新祝園駅への延伸を最優先にすべきであることは明々白々であります。

つきましては、京阪奈新線の新祝園駅への早期延伸の実現に向け
まして、本町行政をはじめ関係機関と一体となり、積極的に取り組
んでいただきますよう、お願い申し上げます。

平成30年7月17日

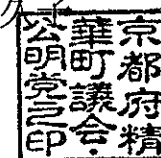
京都府知事 西脇 隆俊 様

京都府精華町議会

精華の会 代表 森元 茂



公明党 代表 内海 富久子



学校施設環境改善交付金事業に関する

要 望 書

平成30年7月

京都府精華町議会

精華の会

公明党

学校施設環境改善交付金事業に関する要望書

平素は、京都府精華町議会の運営に対しまして、格別のご理解とご支援、ご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

本町議会では、住民の代表機関として、その役割と責任を果たすため、より良いまちづくりの実現に努めているところでございます。

とりわけ、未来を担う子どもの健全育成は、いつの時代でも万国共通の願いであり、昭和43年に「こどもを守る町」を宣言した本町では、「教育のまちづくり」を一層推進することが町民の総意でもあります。

こうしたなかで、かねてより課題となっておりました小中学校への空調設備整備については、中学校へは平成28年度一般会計第2次補正予算により、また、小学校へは平成29年度一般会計第1次補正予算により交付金事業として採択いただき、今年度中には全ての小中学校で空調設備の整備が完了する予定であり、あらためて厚くお礼申し上げます。

本町の小中学校における次の課題といたしましては、校舎の長寿命化、および、トイレの改修があげられます。

子どもたちが一日の大半を過ごす教育環境をみますと、昨今の生活スタイルの変化により、洋式化への改善の遅れや校舎の老朽化に伴い、学校のトイレは敬遠され、子どもたちの健康面・心理面から深刻な問題であり、かつ、災害時の避難場所としても早急な改善が求められております。

つきましては、今後、本町が小中学校校舎の長寿命化、および、トイレの改修に取り組む際には、文部科学省の交付金事業として採択されますよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

平成30年7月17日

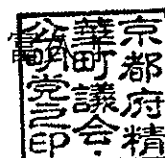
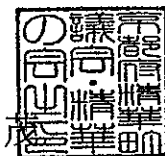
京都府教育委員会

教育長 橋本 幸三 様

京都府精華町議会

精華の会 代表 森元

公明党 代表 内海



府への要望 追加項目

○精華町乾谷における土砂災害に対する、早期復旧と支援

○山手幹線沿いの沿道サービス（規制緩和）

○山手幹線（谷地区）の右折信号

○学研狛田東地区の開発

○東畑用地（山砂利跡地）利用

要 望 書

平成30年7月

京都府精華町議会

精華の会

公明党

要 望 書

平素は、京都府精華町議会の運営に対しまして、格別のご理解とご支援、ご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

本町議会では、住民の代表機関として、その役割と責任を果たすため、より良いまちづくりの実現に努めているところであり、次の2点につきまして、要望いたします。

1. 固定資産税の不均一課税に伴う減収補填措置の復活

関西文化学術研究都市では、都市基盤整備の進捗に合わせまして、大手民間企業の文化学術研究施設などの立地が順調に進んでおります。

しかし、その一方で、「関西文化学術研究都市建設促進法第11条の地方公共団体等を定める省令（昭和62年自治省令第24号）」の適用期限が平成23年3月31日をもって失効しておりますことから、特定の研究施設に対する固定資産税の不均一課税に伴う減収が本町財政に与える影響はたいへん大きくなっております。

つきましては、固定資産税の不均一課税に伴う減収分を地方交付税で補填する制度について、早急に復活していただきますよう、お願い申し上げます。

2. 基地交付金の増額

本町におきましては、町面積の実に約6分の1を占める陸上自衛隊関西補給処祝園弾薬支処が所在しております。

基地の所在は、まちづくりの上で、地域の発展を阻害しており、特に、関西文化学術研究都市建設が進展し、人口が増加する中において、新しい住民を中心に学研都市にふさわしくない施設との感情があります。

基地の安定使用と民生安定のためには、基地と地域住民の融和政

策に一層努めるとともに、効果のある基地対策を講じる必要に迫られておりますが、本町におきましては、前述のとおり基地交付金交付額が減少傾向にあります。

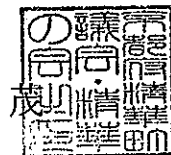
基地交付金の算定にあたりましては、同交付金が固定資産税の代替的性格を有し、かつ、特別な財政需要に対処するためのものであることに鑑み、一般行政施策と同列視することなく対象資産価格の100分の1.4に相当する所要の予算措置を講じていただきますよう、お願い申し上げます。

平成30年 7月18日

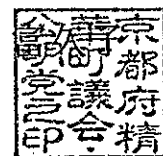
総務大臣 野田 聖子 様

京都府精華町議会

精華の会 代表 森元



公明党 代表 内海



固定資産税の不均一課税に伴う減収額(H28～H30)

(単位:円)

	H28	H29	H30	3か年合計
固定資産税	37,640,600	27,997,800	14,048,600	79,687,000
都市計画税	0	0	0	0
合計	37,640,600	27,997,800	14,048,600	79,687,000

(参考)

基地交付金交付実績

(単位：千円)

年 度	交付金額	対前年度増減額
平成 4 年度	82,355	2,105
平成 5 年度	80,627	△1,728
平成 6 年度	80,627	0
平成 7 年度	83,450	2,823
平成 8 年度	87,145	3,695
平成 9 年度	87,001	△144
平成10年度	87,220	219
平成11年度	84,166	△3,054
平成12年度	84,258	92
平成13年度	93,295	9,037
平成14年度	93,668	373
平成15年度	94,011	343
平成16年度	97,771	3,760
平成17年度	101,384	3,613
平成18年度	96,607	△4,777
平成19年度	98,867	2,260
平成20年度	99,915	1,048
平成21年度	92,019	△7,896
平成22年度	92,502	483
平成23年度	92,744	242
平成24年度	83,485	△9,259
平成25年度	79,324	△4,161
平成26年度	77,491	△1,833
平成27年度	77,491	0
平成28年度	75,577	△1,914
平成29年度	75,577	0

要 望 書

平素は、京都府精華町議会の運営に対しまして、格別のご理解とご支援、ご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

本町議会では、住民の代表機関として、その役割と責任を果たすため、より良いまちづくりの実現に努めているところであり、関西文化学術研究都市の建設推進に関し、次の４点につきまして、要望いたします。

1. 固定資産税の不均一課税に伴う減収補填措置の復活

関西文化学術研究都市では、都市基盤整備の進捗に合わせまして、大手民間企業の文化学術研究施設などの立地が順調に進んでおります。

しかし、その一方で、「関西文化学術研究都市建設促進法第１１条の地方公共団体等を定める省令（昭和６２年自治省令第２４号）」の適用期限が平成２３年３月３１日をもって失効しておりますことから、特定の研究施設に対する固定資産税の不均一課税に伴う減収が本町財政に与える影響はたいへん大きくなっております。

つきましては、固定資産税の不均一課税に伴う減収分を地方交付税で補填する制度の早急な復活に向けて、特段のご支援をお願い申し上げます。

2. 国道１６３号精華拡幅事業の早期整備

大阪都心部と関西文化学術研究都市の連絡道路である国道１６３号について、慢性的な交通渋滞の緩和とアクセス向上を図るため、引き続き精華拡幅区間の早期かつ確実な整備をお願い申し上げます。

3. 京奈和自動車道の早期整備

平成２９年４月に開通した新名神高速道路（城陽・八幡京田辺間）

とのアクセス向上による全国的高速道路ネットワークとの連携強化を図るため、京奈和自動車道（京奈道路）城陽ＩＣから木津ＩＣ間の早期４車線化について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

4. 近鉄けいはんな線の延伸

大阪市および大阪港、関西国際空港とのアクセス向上は、関西文化学術研究都市の建設促進や交流人口の増加、並びに都市内連携の強化など、都市運営における重要な課題となっております。

つきましては、大阪都心部と関西文化学術研究都市とを直結する近鉄けいはんな線の「学研奈良登美ヶ丘～学研中央～祝園ＮＴ～新祝園（6.2km）」の延伸について、特段のご支援をお願い申し上げます。

平成30年7月 日

国土交通大臣 石井 啓一 様

京都府精華町議会

精華の会 代表 森元 茂

公明党 代表 内海 富久子

学校施設環境改善交付金事業に関する

要 望 書

平成30年7月

京都府精華町議会

精華の会

公明党

学校施設環境改善交付金事業に関する要望書

平素は、京都府精華町議会の運営に対しまして、格別のご理解とご支援、ご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

本町議会では、住民の代表機関として、その役割と責任を果たすため、より良いまちづくりの実現に努めているところでございます。

とりわけ、未来を担う子どもの健全育成は、いつの時代でも万国共通の願いであり、昭和43年に「こどもを守る町」を宣言した本町では、「教育のまちづくり」を一層推進することが町民の総意でもあります。

こうしたなかで、かねてより課題となっておりました小中学校への空調設備整備については、中学校へは平成28年度一般会計第2次補正予算により、また、小学校へは平成29年度一般会計第1次補正予算により交付金事業として採択いただき、今年度中には全ての小中学校で空調設備の整備が完了する予定であり、あらためて厚くお礼申し上げます。

本町の小中学校における次の課題といたしましては、校舎の長寿命化、および、トイレの改修があげられます。

子どもたちが一日の大半を過ごす教育環境をみますと、昨今の生活スタイルの変化により、洋式化への改善の遅れや校舎の老朽化に伴い、学校のトイレは敬遠され、子どもたちの健康面・心理面から深刻な問題であり、かつ、災害時の避難場所としても早急な改善が求められております。

つきましては、今後、本町が小中学校校舎の長寿命化、および、トイレの改修に取り組む際には、貴省の交付金事業として採択いただきますよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

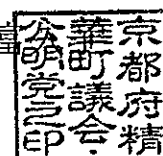
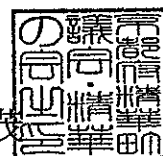
平成30年 7月18日

文部科学大臣 林 芳正 様

京都府精華町議会

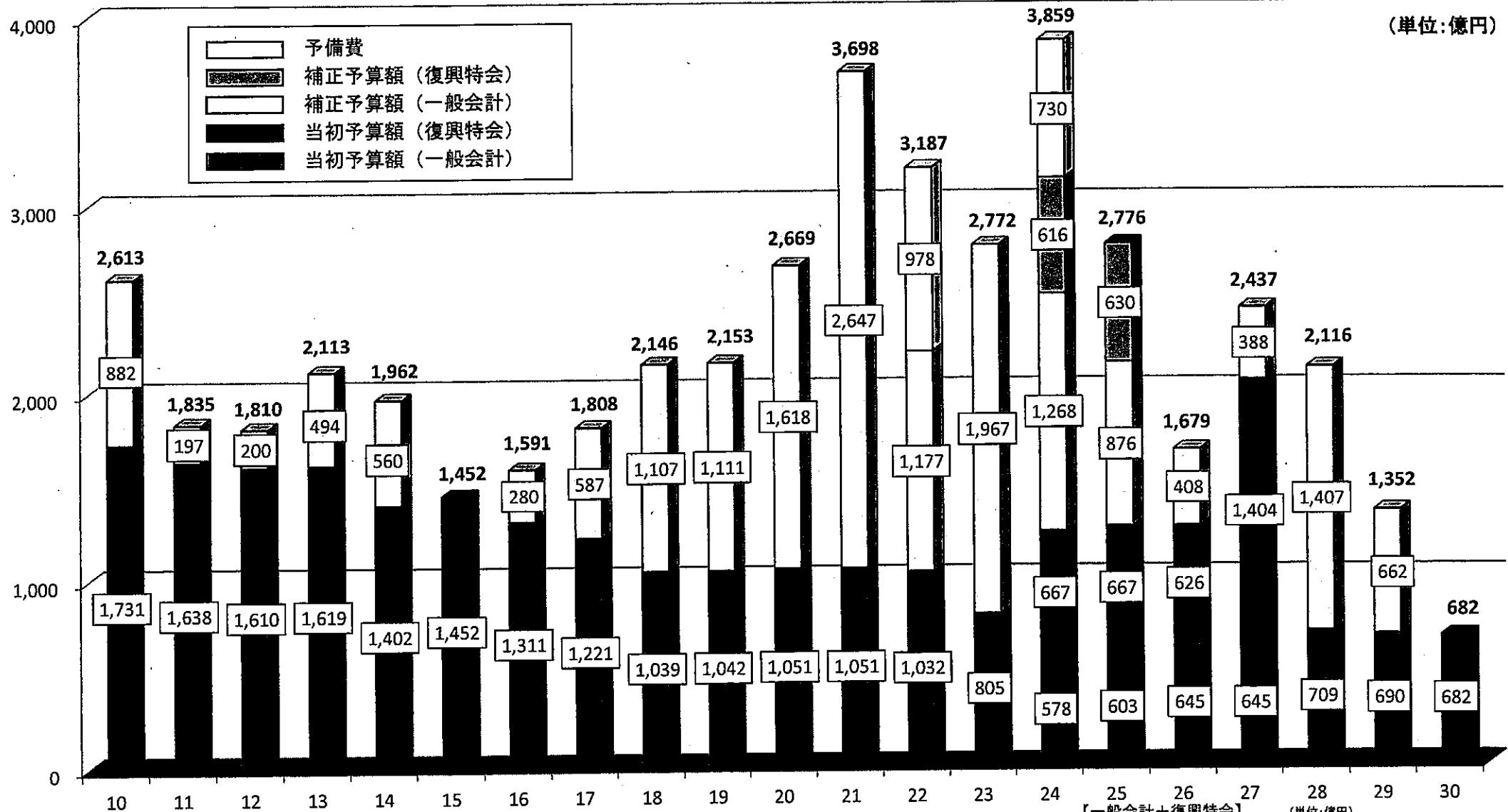
精華の会 代表 森元 茂

公明党 代表 内海 貴



公立学校施設整備費予算額の推移（平成10年度～平成30年度予算）

※沖縄分については内閣府において計上



(注) 平成13年度、20年度、21年度、23年度の補正予算額は1次補正、2次補正、3次補正の合算(21年度については執行停止額を含む)。
平成24年度予備費は経済危機対応・地域活性化予備費(149億円)と東日本大震災復興特別会計予備費(581億円)の合算。
端数四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

【一般会計+復興特会】			
24	25	26	27
予備費	730		
補正予算	1,884	1,506	408
当初予算	1,246	1,271	1,271

(単位: 億円)

2,049

第5 取扱い基準各種様式
手引き様式第1

支 出 伝 票

会 派 名	精華の会	代表者		経理 責任者	
支出年度	30年度	整理番号 (項目別)	2		
支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報・広聴費 ☒ 要請・陳情等活動費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☐ 事務費 ☐ 人件費				
支出年月日	平成30年 7月17日				
支出金額	1,080円				
支出先	紺屋書店				
支出内容	7/17~18 国・府への要望活動 手土産 (京都府)				
備 考	国・府要望書、活動報告書添付				

領収書等貼付欄

領 収 証

精華の会 様 30年 7月 17日

★ 1,080

但 洛北連合精華の会
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

紺 屋 書 店

京都府相楽郡精華町祝園二ノ坪9番地
TEL (0774) 94-5140

コクヨ ウケ-1048

※按分がある場合は、備考欄に按分率を記入のこと。
重ねないで裏面をのり付けしてください。貼りきれないときは別紙に。

第5 取扱い基準各種様式
手引き様式第1

支 出 伝 票

会 派 名	精華の会	代表者		経理 責任者	
支出年度	30年度	整理番号 (項目別)	3		
支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報・広聴費 ☒ 要請・陳情等活動費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☐ 事務費 ☐ 人件費				
支出年月日	平成30年 7月17日～18日				
支出金額	13,720円				
支出先	近畿日本鉄道株式会社・京都市営地下鉄・東京メトロ				
支出内容	7/17～18 国・府への要望活動 交通費				
備 考	国・府要望書、活動報告書添付				
領収書等貼付欄 ※別添 旅費計算書					

※按分がある場合は、備考欄に按分率を記入のこと。

重ねないで裏面をのり付けしてください。貼りきれないときは別紙に。

旅費計算書(交通費)

利用月日	出発地	到着地	交通機関		単価	人数	金額	領収書	備考
平成30年	新祝園駅	丸太町駅	鉄道・航空機・バス・他	運賃(片道・往復)・	700	7	4,900	なし	券売機で購入
7月17日			近鉄・市営地下鉄	料金(特急・急行・指定)					
平成30年	丸太町駅	京都駅	鉄道・航空機・バス・他	運賃(片道・往復)・	260	7	1,820	なし	券売機で購入
7月17日			市営地下鉄	料金(特急・急行・指定)					
平成30年	東京駅	赤坂駅	鉄道・航空機・バス・他	運賃(片道・往復)・	170	7	1,190	なし	券売機で購入
7月17日			東京メトロ	料金(特急・急行・指定)					
平成30年	赤坂駅	霞が関駅	鉄道・航空機・バス・他	運賃(片道・往復)・	170	7	1,190	なし	券売機で購入
7月18日			東京メトロ	料金(特急・急行・指定)					
平成30年	霞が関駅	東京駅	鉄道・航空機・バス・他	運賃(片道・往復)・	170	7	1,190	なし	券売機で購入
8月18日			東京メトロ	料金(特急・急行・指定)					
平成30年	京都駅	新祝園駅	鉄道・航空機・バス・他	運賃(片道・往復)・	490	7	3,430	なし	券売機で購入
8月18日			近畿日本鉄道株式会社	料金(特急・急行・指定)					
平成 年			鉄道・航空機・バス・他	運賃(片道・往復)・					
月 日				料金(特急・急行・指定)					
平成 年			鉄道・航空機・バス・他	運賃(片道・往復)・					
月 日				料金(特急・急行・指定)					
交通費合計額						13,720 円			

第5 取扱い基準各種様式
手引き様式第1

支 出 伝 票

会 派 名	精華の会	代表者		経理 責任者	
支出年度	30年度	整理番号 (項目別)	4		
支出項目	☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 広報・広聴費 ☒ 要請・陳情等活動費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☐ 事務費 ☐ 人件費				
支出年月日	平成30年 7月24日				
支出金額	227,296円				
支出先	株式会社 農協観光				
支出内容	7/17～7/18 国・府要望活動 宿泊費及び交通費（パック料金）				
備 考	国・府要望書、活動報告書添付				
領収書等貼付欄 ※パック料金に含まれるもの ・往復 東海道新幹線（京都～東京）乗車券と指定席 ・宿泊代（マロウドイン赤坂）					

※按分がある場合は、備考欄に按分率を記入のこと。

重ねないで裏面をのり付けしてください。貼りきれないときは別紙に。

領 収 証

Receipt

Received From
精華の会 様

領収証No. 180521-0862-0003
ReceiptNo.

印紙税申告納
付につき神田
税務署承認済

領収金額 The sum of	¥227,296 - (JPY)
--------------------	------------------

領 収 日 2018.07.24
Receipt date

上記の金額正に領収いたしました。
The abovementioned sum of money is duly received.

但し
In payment of 旅行代金31,000円×7名様、宿泊代10,296円

入金内訳 (Form of payment)

入金内訳 (Form of payment)	金額 (Payment)
■ 現金 (Cash)	¥227,296
小切手 (Check)	
銀行振込 (Bank remittance)	
クレジットカード (Credit card)	
旅行券 (Travel ticket)	
ギフト券 (Gift ticket)	
その他 (Other)	
合計金額 (Total)	¥227,296

東京都千代田区外神田 1 - 1 6 - 8

 **株式会社 農協観光**
NOKYO TOURIST CORPORATION

発行店舗： 姫路支店
(Office)

印

担当者印の無いもの並びに金額訂正のものは無効となります。

What amount of correction will be disabled as well as those with no indication personnel.

請 求 書

請求書No. 180521-0862-0005

精華の会 様

64900010000

株式会社農協観光

姫路支店

〒670-0940

姫路市三左衛門堀西の町216

TEL: 079-284-3100

この度も、弊社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
2018年7月17日ご利用代金といたしまして、次の通りご請求申し上げます。

ご請求金額	¥227,296 -
-------	------------

ご請求内容

合 計	¥227,296 -
予納金	¥0 -
差引ご請求額	¥227,296 -

お問合せ

姫路支店
担当者

請求明細書

精華の会 様

請求書No. 180521-0862-0005

64900010000

株式会社農協観光

種 別	金 額	摘 要
ご旅行代金 ご宿泊代	217,000 10,296	@31,000×7名様 往復JRと宿泊代
合 計	227,296	
予 納 金	0	

お問い合わせ

姫路支店

担当者：

TEL : 079-284-3100 FAX : 079-288-7846

